

人を育てて まちが育つ 未来につなぐ 住みよい神川



かみかわ Kamikawa

2026
(令和8年)

1

第241号

このまちの20年が、ここにある。

合併20周年記念特集



神川町合併
20
th
SINCE 2006

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平成18年1月1日に旧神川町と旧神泉村が合併して、本年で20周年を迎えました。神川町は、先人たちのたゆまぬ努力と、町民の皆様の温かいご支援により、自然豊かな住みよい町へと発展してまいりました。

特に日本の絹産業の発展を支えた、原善三郎翁や木村九蔵翁などの偉人は、神川町だけでなく近代日本の歴史を語る上で欠かせない人物として広く知られています。また、町には晩秋に可憐な花をつける「冬桜」や、国の名勝・天然記念物「三波石峡」、武藏二ノ宮「金鑽神社」などの景勝地もあります。そして、町の特産品である「梨」は、明治時代から培われてきた栽培技術により、甘くみずみずしい梨として多くの方々に親しまれています。こうした豊かな地域資源を活用し、町のさらなる発展に向けてさまざまな取り組みを進めております。

一方で他自治体と同様、「人口減少」や「超少子高齢化」などの全国的な課題にも直面しています。これらの課題を克服し、未来に向かって、町がより住みやすく、活気あふれ、子どもから高齢者まで全ての人が幸せを感じられるようさらなる努力をしてまいります。そのためには、町民の皆様のご理解と、協力が必要不可欠なものと考えておりますので、これからも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

結びに、本年の干支は「午年」です。馬は後ろを振り返らず前へと進む

その姿から、前進の象徴とされ、今年は「発展」と「成長」の年と言われています。本年が皆様にとって素晴らしい発展の年となりますことを心から、祈念申し上げまして、年頭の挨拶とさせていただきます。



神川町長 櫻澤 晃

神川町が目指す「これからのお5つの施策」

1

安心できる子育てと生涯の学習を生かすまちづくり

(子育て・教育・文化・スポーツ)

子どもたちは町の未来を担う大切な存在です。子育て支援の高いニーズに応え、地域の様々な活動主体と連携し、切れ目のない支援を目指します。また、生涯を通じた学びの場を広げ、自分の力を發揮できる社会を育てます。健康づくりやスポーツ活動も大切にし、すべての世代が活力に満ちて暮らせるまちをつくります。

安全で快適に暮らせるまちづくり

(生活環境)

神川町の魅力は、美しい自然とそこに共生する文化や風土です。この自然を守り育てながら防災対策や道路整備、公共交通の充実を図り、暮らしやすく快適なまちを築きます。地域の自然や文化を生かした環境共生型のライフスタイルを広め、次の世代へ豊かな環境をつないでいきます。また、地震や洪水等自然災害への備えを強め、減災体制の強化にも努めます。

健康で安心に満ちたまちづくり

(保健・医療・福祉・介護)

町民が健康でいきいきと暮らせるよう保健医療体制を整え、町民の主体的な健康づくりを支援します。誰もが必要な支援を受けられるよう福祉サービスの基盤を整備するとともに、全世代・全対象型地域包括システムを推進します。

5

町民と行政が協働し希望に満ちたまちづくり

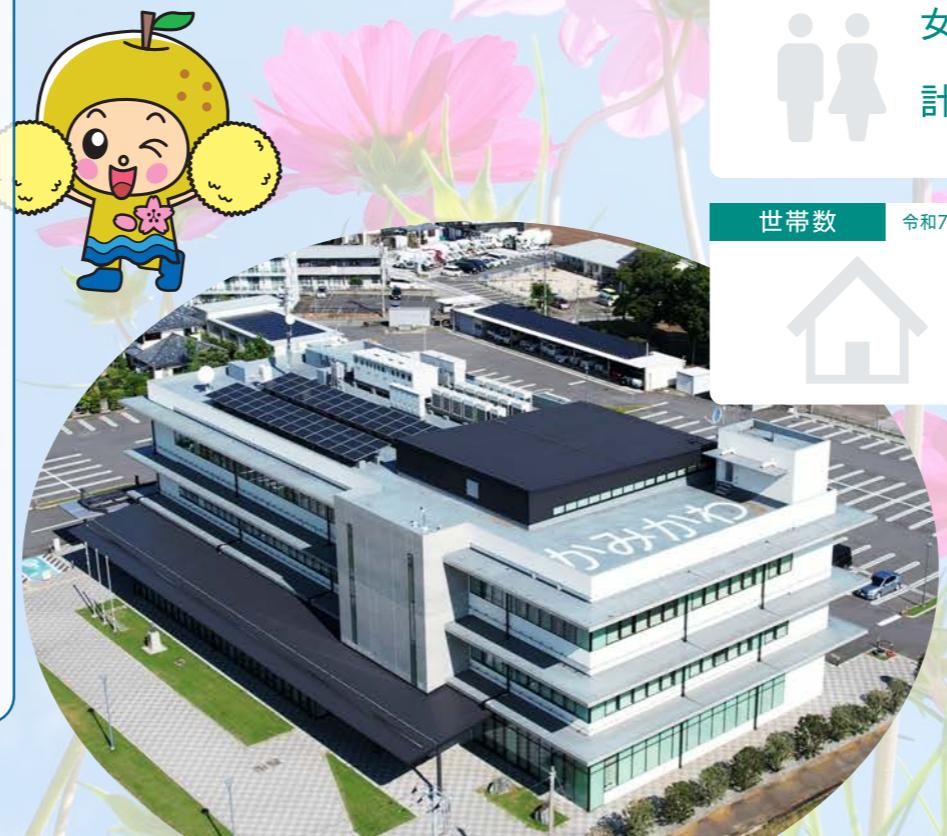
(町民と行政)

まちづくりの主役は町民一人ひとりです。「自らの地域は自らつくる」という気持ちを大切にしながら、町民と行政が手を取り合い、知恵と力を出し合って地域の活力を高めていきます。農業では食や命を支える産業としてその重要性を再認識し、持続可能な形で支援を続けます。工業・商業では企業や商店と連携し、地域の雇用と活力を生み出します。また、中山間地域の自然や文化を生かし、新しい観光の形も創造していきます。

4

活力に満ち元気に働くまちづくり

(地域産業)



人 口

令和7年4月1日現在、神川町世帯人口調査より
男 6,503 人
女 6,197 人
計 12,700 人

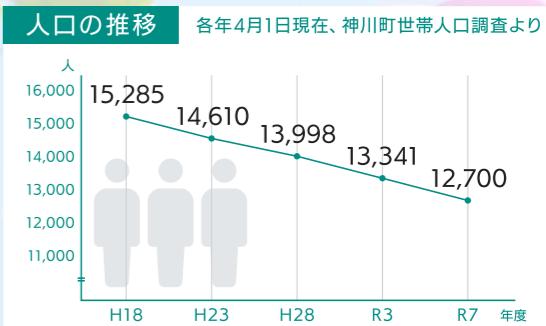
世帯数

令和7年4月1日現在、神川町世帯人口調査より
5,970 世帯

土地利用状況

令和5年1月1日現在
田 6% 畑 16% 宅地 19% 山林 25% その他 34%

データで見る神川町





未来の絵 展示のお知らせ

広報1月号および合併20周年記念誌に掲載した「未来の神川町」の絵の原画を展示します。ぜひ会場でご覧ください。

期間 1月14日(水)～2月8日(日)

場所 中央公民館ホワイエ



丹荘小学校、青柳小学校、神泉小学校の
6年生のみなさんと神川中学校のみなさんが
未来の神川町について絵を描いてくれました。



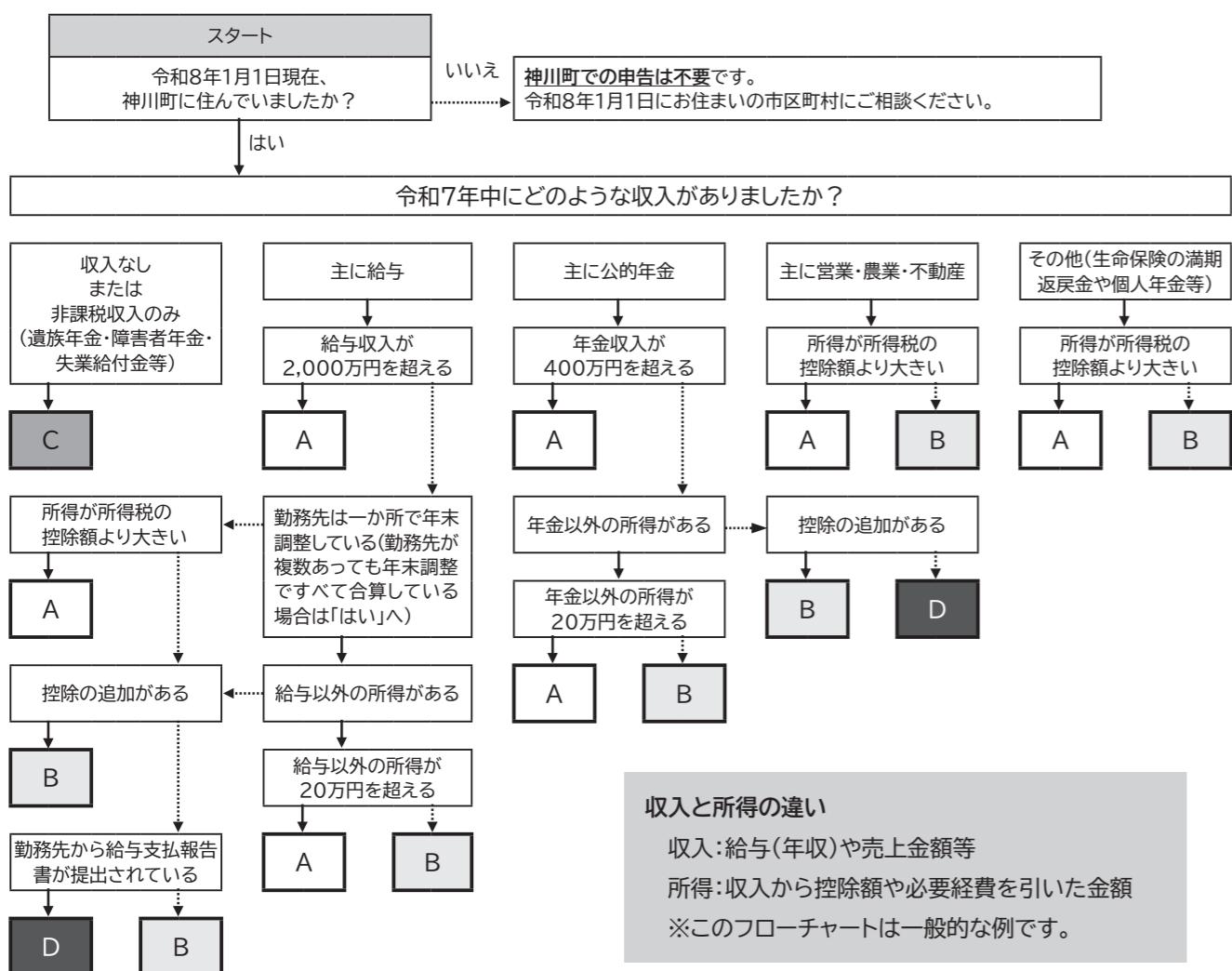
合併20年のあゆみ



2006年 平成18年	1月 神川町誕生(神川町・神泉村合併)。
2007年 平成19年	4月 公共下水道事業供用開始(渡瀬地区)
2008年 平成20年	3月 新宿ふれあい公園開園
2009年 平成21年	3月 生涯学習推進のまち宣言／人権尊重のまち宣言
2010年 平成22年	4月 神川町総合計画の策定
2011年 平成23年	6月 神流川頭首工完成
2012年 平成24年	7月 子育て支援センター開設
2013年 平成25年	8月 公立下水道事業供用開始(元原地区)
2014年 平成26年	9月 本庄地域定住自立圏形成協定締結
2015年 平成27年	10月 青柳小学校耐震工事竣工
2016年 平成28年	6月 神川町女性消防隊設立。
2017年 平成29年	7月 神川町マスコットキャラクター「神じい・なつちゃん」誕生
2018年 平成30年	8月 神泉納涼祭23年ぶりに復活
2019年 平成31年／令和元年	9月 中学生議会11年ぶりに開催。
2020年 令和2年	10月 神泉中学校閉校。
2021年 令和3年	11月 神川中学校開校50周年
2022年 令和4年	1月 神川中学校特別教室棟完成
2023年 令和5年	4月 婚姻・出生届記念品贈呈開始
2024年 令和6年	10月 新神川郷土かるた作成
2025年 令和7年	1月 第2次神川町総合計画の策定



わたしは申告が必要？ フローチャートでご確認ください。



A	所得税の確定申告が必要	確定申告書を提出すれば町・県民税の申告は不要です。確定申告書二表「住民税・事業税に関する事項」欄で、該当する項目がある方は忘れずに記載してください。
B	町・県民税の申告が必要	源泉徴収された所得税の還付を受ける場合は確定申告が必要です。
C	町・県民税の申告が必要な場合があります	次のいずれかに該当する方は町・県民税の申告が必要です。 ①16歳以上の国民健康保険加入者とその世帯主 ②後期高齢者医療保険被保険者とその世帯主 ③介護保険被保険者とその世帯主および世帯員 ④町営住宅および県営住宅入居者(中学生以下は除く) ⑤医療福祉などの行政サービスを受ける場合 ⑥所得・課税に関する証明書が必要な方
D	申告の必要なし	源泉徴収された所得税の還付を受ける場合は確定申告が必要です。

～国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険にご加入の方へ～

上の表でCの①～③に該当する方は、保険税(料)の軽減判定や医療費の自己負担限度額の判定などのため、収入が無い方でも申告が必要となります。 申告をしないと保険税(料)の軽減を受けられず、医療費の自己負担限度額も高額になることがあります。必ず申告をするようお願いします。

税の申告をお忘れなく

問合せ (所得税)本庄税務署 ☎0495-22-2111(代表)
(住民税)税務課 町民税担当 ☎0495-77-2116 FAX0495-77-2117

令和7年分の所得の申告期間は2月16日(月)から3月16日(月)になりますので、期間内に申告をお願いします。また自宅からできるe-TAXでの申告もご活用ください。

【申告受付日程】

月日(土日祝日を除く)	対象地区	場所
2月16日(月)～2月20日(金)	神泉地区・渡瀬地区	多目的交流施設(南北会議室) 神川町大字下阿久原1088
2月24日(火)～3月16日(月)	青柳地区・丹荘地区	神川町役場(3階会議室) 神川町大字植竹909

※上記の会場に税務署職員はいません。町職員では適正な判断が難しいケースが増えており、本庄税務署へご案内する場合もありますのでご了承ください。なお所得税の還付申告は、1月5日(月)から本庄税務署で提出できます。

※申告受付の詳細な日程は広報かみかわ2月号でお知らせします。

【申告時に必要な書類】

対象	必要書類
全員	<ul style="list-style-type: none"> 本人確認書類および個人番号確認書類（マイナンバーカードであれば1点で確認ができます） 申告者名義の通帳など振込先がわかるもの(還付申告の場合) 「確定申告のお知らせ」ハガキ(税務署から届いた方のみ)
所得	事業・不動産
	給与・年金
	その他収入
控除	社会保険料
	生命保険料・地震保険料
	障害者控除
扶養控除	配偶者(特別)控除
	医療費控除
医療費控除	住宅借入金等特別控除 (2年目以降)
	住宅借入金の年末残高証明書および給与所得者の(特定増改築等)住宅借入金等特別控除申告書 (注)1年目の申告は、必要書類をご準備のうえ本庄税務署で申告をしてください。

※収支内訳書や医療費控除の明細書は整理集計のうえ事前に作成しておいてください。

小型電子機器・製品プラスチックごみの回収

問合せ 防災環境課 環境担当 ☎0495-77-2124 FAX0495-77-3915

小型家電機器に含まれる金属および家庭用プラスチック製品を資源として再利用するため、ご協力をお願いします。※家庭で使われていたものに限ります。(事業所から出たものは回収しません。)

日時 2月1日(日)午前9時～11時

場所 就業改善センター前駐車場(役場北側)・旧神泉総合支所跡地

【小型電子機器の回収】

主な回収できるもの	回収できないもの
固定電話、携帯電話、ファックス、炊飯器、電子レンジ、扇風機、ストーブ、ビデオデッキ、ラジオ、パソコンおよび周辺機器(モニター・プリンター)、掃除機、ゲーム機、電動ミシン等	テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、乾燥機、フロン含有物(除湿器、冷風機等)、布や木製部分が含まれるもの(こたつ、音響機等)、乾電池、バッテリーが取り外せないもの、ガスボンベ、トナー、蛍光管、オイルヒーター等

注意事項

- ・ストーブの石油は抜いてから出してください。
- ・端末(携帯電話等)内の個人情報は、自己責任で事前に消去してください。

【製品プラスチックごみの回収】

主な回収できるもの	回収できないもの
衣装ケース、プランター、漬物容器、バケツ、ハンガー、化粧品容器など硬質プラスチック製品	ポリ塩化ビニル(PVC)製品、薬品容器、衛生用品(歯ブラシ等)、汚れのあるもの、容器に中身があるもの

注意事項

- ・内容物の付着や泥汚れなどは洗い流して出してください。
- ・混雑が予想されます。必ず係員の案内に従い、安全に車を停めてください。

有害ごみの分別収集

問合せ 防災環境課 環境担当 ☎0495-77-2124 FAX0495-77-3915

日時 1月28日(水)午前7時～9時

行政区	収集場所
新宿	寄島公民館
池田	泉徳寺前
二ノ宮	青柳駐在所東
新里	多目的集会所
前組	徳万屋北
中新里	中新里集落センター
小浜	小浜集会所(小松神社)
貫井	観音堂
植竹	日枝神社西側ごみ収集所
肥土	中肥土集会所
関口	池上神社境内
四軒在家	万日堂

行政区	収集場所
元阿保	旧公会堂跡地ごみ収集所
八日市	八日市集会所
原新田	原新田集会所
熊野堂	三原集会所
元原	元原集会所
渡瀬本町	戒藏寺入口ごみ集会所
渡瀬仲町	渡瀬コミュニティ集会所
渡瀬上町	木宮神社境内
下阿久原	神泉総合支所
上阿久原	矢納センター

排出できる物

- ・蛍光管
- ・電球型蛍光ランプ(電球除く)
- ・水銀入り体温計(電子体温計除く)
- ・乾電池
- ・小型充電式電池(ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池等)

※本体と一緒にになっているものや取り外しが難しい場合はそのまま出してください。

注意事項

- ・袋や箱に入れたままで排出しないでください。事業所のごみは排出できません。
- ・収集場所に持ち込む際に使用した袋等は、段ボールに設置してあるごみ袋に入れてください。
- ・電球や割れた蛍光管は、危険防止のため新聞紙等で包み不燃ごみの日に排出してください。

税理士による無料税務相談

問合せ 関東信越税理士会本庄支部 ☎0495-22-8336

各税理士事務所で原則対面式による申告相談および申告書の作成を無料で行います。希望する方は各事務所へ事前に電話連絡のうえご利用ください。(事前連絡時に相談日時を確認してください。)

- 対象
- ・年収600万円以下の給与所得者で医療費控除や住宅借入金特別控除などの申告をする方
 - ・年金受給者で確定申告が必要な方

相談日時 2月2日(月)～14日(土)(日曜・祝日を除く)の午前9時30分～午後4時

日程	税理士名	電話(0495)	事務所所在地
2月2日(月)	岩堀 薫	21-1678	本庄市朝日町
	菅野 幸夫	24-3602	本庄市若泉
	柴崎 厚	22-0606	本庄市栄
	宮田 昌代	33-2764	上里町七本木
2月3日(火)	小池 裕太	22-3074	本庄市本庄
	根岸 精一	21-2235	本庄市五十子
	松木 正則	34-0307	上里町七本木
	松木 悅子	24-1965	本庄市若泉
2月4日(水)	入 敏明	71-4005	本庄市早稲田の杜
	田中 圭二	22-3733	本庄市栗崎
	塚本 富雄	76-0684	美里町下児玉
2月5日(木)	須永 秀和	22-4867	本庄市前原
	田村 修	24-5533	本庄市見福
	中村 明央	22-4867	本庄市前原
2月6日(金)	小暮 真一郎	33-2141	上里町勅使河原
	多賀谷 実	21-7871	本庄市見福
	藤井 桂一	21-3625	本庄市見福
2月7日(土)	池田 敦司	71-7901	本庄市西富田
	松本 和弘	33-0315	上里町三町
	松本 純一	33-0315	上里町三町

日程	税理士名	電話(0495)	事務所所在地
2月9日(月)	有村 義広	25-7988	本庄市朝日町
	打越 祐次	21-2800	本庄市朝日町
	黒澤 祥一	33-1414	上里町七本木
	三沢 俊之	21-2800	本庄市朝日町
2月10日(火)	青木 貴子	22-3491	本庄市南
	鴨田 宏生	37-4155	本庄市早稲田の杜
	真々田 豊	71-4529	本庄市東台
	目時 悟	33-8859	上里町金久保
2月12日(木)	木村 瞳子	23-1120	本庄市けや木
	塚本 雅俊	71-4910	上里町七本木
	山下 政信	72-1317	児玉町吉田林
2月13日(金)	澤野 高雄	23-0579	本庄市前原
	澤野 裕子	23-0579	本庄市前原
	田村 幸一	71-7808	本庄市下野原
2月14日(土)	岩佐 格	55-9413	本庄市緑
	小川 輝	21-0888	本庄市牧西
	持田 修	71-5127	本庄市本庄

(敬称略)

高齢者帯状疱疹定期予防接種がまだお済みでない方へ

問合せ 保健センター ☎0495-77-4041 FAX0495-77-0550

令和7年4月から高齢者帯状疱疹ワクチンの定期接種が始まりました。今年度接種の対象となる方は令和8年3月31日までとなり、5年後の再度定期接種はありません。接種を希望する方は、期日までに接種を終了する必要があります。

【令和7年度の対象者】

4月に予診票を送付しています。予診票を紛失した方は保健センターまでご連絡ください。

年齢(R7)	対象者の生年月日
65歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日生まれ
70歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生まれ
75歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生まれ
80歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生まれ
85歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生まれ
90歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生まれ
95歳	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生まれ
100歳	大正14年4月2日～大正15年4月1日生まれ
101歳以上	大正14年4月1日以前生まれ

予防接種を受けることは義務ではありません。本人が希望した場合のみ接種できます。接種については、かかりつけ医にご相談ください。

くらしの110番 リチウムイオン電池の特徴を知っておこう

問合せ 経済観光課 商工観光担当 ☎0495-77-0703 FAX0495-77-3915

電化製品を使う際には、乾電池を使用したりコンセントに接続したりすることが一般的でした。最近では充電すれば繰り返し使える「リチウムイオン電池」が広く普及し、コードレスの製品が増えています。

リチウムイオン電池は、スマートフォン、ノートパソコン、ワイヤレスイヤホンなどの多くの製品に内蔵されています。便利な一方、これら製品は取扱いを誤ると異常発熱や発火などのリスクが高まります。特に、落下などの強い衝撃や高温の場所に長時間置くと非常に危険です。使う人が製品の特徴を理解し、リコール情報にも注意を払うことで安全な使用につながります。

また、廃棄方法を誤るとごみ処理施設の事故を招くこともあります。全国のごみ処理施設等で令和5年度に出火した件数は8,543件で、前年度の約2倍でした。処分の際は十分注意しましょう。

【事例】

家電量販店で充電式サーキュレーターを購入後に、リチウムイオン電池が内蔵されていると分かった。最近、「リチウムイオン電池が発火する」という報道をよく聞くので使用に不安を覚える。

消費者へのアドバイス

- ①リチウムイオン電池に強い衝撃を加えたり、高温下で使用・放置したりしないようにしましょう。もし発火した場合は大量の水で消火し可能な限り水没させてから、119番通報しましょう。
 - ②最新の情報をチェックし、リコール対象でないことを確認しましょう。
 - ③不要になったリチウムイオン電池は、お住いの市町村の分別ルールを確認して排出しましょう。
- ▼困った時には、お近くの消費生活センター等にご相談ください。

消費者ホットライン ☎188 (いやや) 埼玉県消費生活支援センター熊谷 ☎048-524-0999

国民健康保険・後期高齢者医療 人間ドック・脳ドック検診料の助成

問合せ 保健健康課 保険担当 ☎0495-77-2113 FAX0495-77-2117

疾病の早期発見、生活習慣病の予防、改善を目的として人間ドック・脳ドックを受検した場合に受検費用の一部を助成します。助成金の交付を受けるためには、必須検査項目すべてを受検している必要がありますので、受検前に必ず確認をお願いします。

【助成金額】※検診料がこれに満たないときは当該検診料の金額

人間ドック・脳ドック 30,000円、併診ドック 50,000円（年度内1人1回）

【対象者】

- ・神川町国民健康保険へ加入の30歳以上の方（国保税を滞納していない世帯の方）
- ・後期高齢者医療制度へ加入の方（後期保険料を完納している方）

【人間ドック助成のための必須検査項目】

- ・身体計測(身長、体重、腹囲、BMI)
- ・尿検査(糖、蛋白、潜血、沈渣)
- ・血液検査
- ・呼吸器検査(胸部X線)
- ・循環器検査(血圧、心電図)
- ・視力
- ・消化器系検査(胃透視検査または胃内視鏡検査)
- ・腹部超音波検査
- ・便潜血
- ・聴力
- ・診察

【脳ドック助成のための必須検査項目】

- ・頭部MRI検査
- ・頭部MRA検査

【注意点】詳しくは保健健康課へお問合せください。

- ・受検前に「人間ドック等申込書」を保健健康課窓口に提出し、受検後に「人間ドック等助成金交付申請書」を提出してください。（交付申請には領収書、検査結果、振込先口座が必要です。）
- ・振込先は受検者本人または世帯主の口座となります。
- ・人間ドックと脳ドックを同じ年度に別々に受けた場合、後に受けた検査の助成上限額は20,000円です。
- ・町の特定健康診査を受ける方は人間ドックの助成対象外です。（脳ドックの助成は申請できます。）

ねんきんだより 20歳になる方へ ~国民年金の加入について~

問合せ 保健健康課 年金担当 ☎0495-77-2113 FAX0495-77-2117

日本国内に居住している20歳以上60歳未満の方は、国民年金の被保険者（加入者）となります。20歳になった方には、日本年金機構から国民年金（第1号被保険者）に加入したことのお知らせが届きます。※厚生年金保険に加入している方を除きます。

また20歳になってからおおむね2週間以内に基礎年金番号通知書、国民年金加入のお知らせ、国民年金保険料納付書、国民年金の加入と保険料のご案内（パンフレット）、保険料の免除・納付猶予制度と学生納付特例制度の申請書、返信用封筒が送付されます。基礎年金番号通知書は、加入する年金制度の変更手続きや年金の請求手続きなど一生をとおして使用しますので大切に保管してください。※厚生年金保険の被保険者だった方や障害・遺族年金を受給している方（していた方）にはお送りしません。

20歳になってから2週間程度経過しても国民年金加入のお知らせが届かない場合は、国民年金の加入手続きが必要なため神川町役場またはお近くの年金事務所で手続きをしてください。

問合せ

熊谷年金事務所 048-522-5012
保健健康課 0495-77-2113

熊谷年金事務所 相談予約受付専用番号

年金事務所の相談窓口は非常に混雑しておりますので、事前にご予約をお願いします。
予約受付専用番号 0570-05-4890

民生委員・児童委員が委嘱されました

問合せ 町民福祉課 福祉担当 ☎0495-77-2112 FAX0495-77-2117

令和7年12月1日付で、町の民生委員・児童委員として31名の方が厚生労働大臣より委嘱されました。今後3年間、地域の皆さんの相談相手として社会福祉の増進のためにご活躍いただきます。よろしくお願ひします。

あなたの地区の民生委員・児童委員

氏名（敬称略）	担当地区等
木村 春江	新宿－寄島・ルピナス
中村 繁子	新宿－峰岸・本郷
関口 典子	池田－下・北
富沢 清美	池田－上
井上 徳子	二ノ宮
町田 昇	新里－前組
宮下 町子	中新里
川野 順也	小浜・貫井
小渕 稔比古	植竹－第1
小峰 幸子	植竹－第3
板垣 守	植竹－第4
齊藤 恒子	肥土
坂本 進	四軒在家
深澤 恵里	関口
新井 京太	元阿保－稻中・東
櫻井 由紀子	元阿保－川西・南・中宿
中川 八重子	八日市－上(第1)
大沢 靖弘	八日市－中・下(第2・第3)
関口 せい子	八日市－東(第4)
新井 範明	原新田
吉田 ひとみ	熊野堂－2班・4班
加藤 恵	熊野堂－1班・3班
福島 勉	渡瀬－本町
浅見 由美	渡瀬－仲町
原 富士夫	渡瀬－上町(中・上宿)
金井 保隆	渡瀬－上町(根際・八幡地)
野口 幸子	秩父瀬・桜城1、2・池尻・幹沢・貫井・県営阿久原住宅
松田 美枝	平・坊地・中居1、2・町営中居住宅
四方田 久美	上阿久原(浜の谷を除く)
菊地 直美	主任児童委員
西本 幸恵	主任児童委員

※植竹第2、元原については令和8年1月1日付で委嘱予定です。

※新里(前組除く)、矢納については令和7年12月1日現在で欠員となります。



あなたの相談相手

民生委員・児童委員はいつもそばにいます！

「悩みを誰かに聞いてほしい」「福祉サービスを利用したい」そんなときはお近くの民生委員・児童委員が相談に応じます。

地域ごとに担当がいます

常に住民の立場に立って、地域での生活上の問題、家庭内の心配ごとや高齢者・障害者・児童福祉等あらゆる分野の相談と支援を行っています。

【地域における民生委員の主な仕事】

- ①住民の生活状況の把握
- ②援助を必要とする人の自立支援（相談、助言、援助）
- ③福祉サービスの情報提供
- ④社会福祉事業者などとの連携
- ⑤行政機関との業務協力

児童委員を兼ねています

民生委員は児童福祉法に基づいて児童委員を兼ねています。地域の児童および妊産婦の健康状態、生活状態を把握して必要な援助を行っています。

安心して相談できる地域のボランティアです

民生委員は、給与の支給がされない地域のボランティアです。任期は3年、現在の委員さんの任期は令和10年11月30日です。

民生委員・児童委員協議会の活動

町内の民生委員がその職務をより機能的、効率的に行うため、神川町民生委員・児童委員協議会を組織しています。福祉施策に関する研修会を実施するほか「ふれあい・いきいきサロン」活動支援など社会奉仕活動を行っています。

子どもたちの健やかな成長を見守る力になってください！

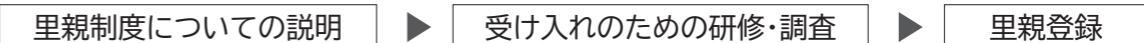
問合せ 埼玉県熊谷児童相談所 里親推進担当 ☎048-521-4152

さまざまな事情で家族と暮らせない子どもが、埼玉県内には約1,800人います。里親制度は、そうした子どもたちを深い愛情と理解を持つ家庭で育てる仕組みです。里親として子どもを迎えるには、事前の登録が必要です。里親制度にご興味を持たれた方は、熊谷児童相談所にお問合せください。

2月16日(月)～26日(木)に本庁舎1階町民ホールで里親制度についてのパネル展示を開催します。

【里親になるためのステップ】

里親登録されるまでには、原則として以下の手順が必要になります。



【里親の種類】

養育里親	様々な事情により家族と暮らせない子どもを一定期間、自分の家庭で養育する
専門里親	養育里親のうち、虐待、非行、障害などの理由で専門的な援助を必要とする子どもを養育する
養子縁組里親	養子縁組によって、子どもの親（養親）となり養育する
親族里親	実親が死亡、行方不明等により養育できない場合に、祖父母などの親族が子どもを養育する

- ・迎え入れる子どもの養育費として里親手当（養子縁組里親・親族里親を除く）、生活費、学校教育費、子どもの医療費などが支給されます。
- ・子どもの受け入れ前に一定の交流期間を設け、児童相談所がマッチング・サポートをします。
- ・子どもの受け入れ後も、管轄の児童相談所がサポートを行います。

障害のある方への手当のご案内

問合せ 町民福祉課 福祉担当 ☎0495-77-2112 FAX0495-77-2117

【特別障害者手当】

対象者 20歳以上で身体または精神の重度の障害により、日常生活にて常時特別の介護を必要とする方
手当額 月額29,590円（支給月：2月、5月、8月、11月）※埼玉県より支給
支給制限 •施設に入所中の方、3か月以上継続して病院に入院している方は支給対象外です。
•対象者本人、扶養義務者の方に一定額以上の所得がある場合は支給が制限されます。

【障害児福祉手当】

対象者 20歳未満で身体障害者手帳1級の一部、2級の一部、療育手帳Ⓐ相当、精神障害等で同程度の障害を有する方
手当額 月額16,100円（支給月：2月、5月、8月、11月）※埼玉県より支給
支給制限 •施設に入所中の方、障害を事由とする年金を受給している方は支給対象外です。
•対象者本人、扶養義務者の方に一定額以上の所得がある場合は支給が制限されます。

【在宅重度心身障害者手当】

対象者 身体障害者手帳1級・2級、精神障害者保健福祉手帳1級、療育手帳Ⓐ・A、その他同程度の障害があると認められる方
手当額 月額5,000円（支給月：3月、9月）※町から支給
支給制限 以下のいずれかに該当する方は支給対象外です。
•住民税（町県民税）が課税されている方
•65歳以上で新たに障害者手帳を取得した方
•施設入所中の方
•特別障害者手当、障害児福祉手当を受給している方

※詳しくは町ホームページをご覧ください。



生涯学習

公民館 今月の第一展示室

「赤十字奉仕団の活動について」

団体名 神川町赤十字奉仕団

期間 1月31日(土)まで

午前9時～午後5時

期間は前後する場合があります。

問合せ 中央公民館

☎0495-77-3671

FAX0495-77-5066

い
か
ん
せ
ん
今
年
の
冬
桜
な
は
ま
ば
ら
な
り

山
の
秋
リ
ュ
ッ
ク
サ
ツ
ク
に
鈴
が
鳴
る

師
走
の
夜
寛
ぎ
仰
ぐ
星
に
愈
え

武
井
恒
雄

黒
田
由
洋

大
沢
カ
ツ
子

スキー・スノーボード教室

日時 2月15日(日)【海洋センター集合】午前6時～受付、午前6時30分出発(帰郷は午後7時頃予定)

場所 菅平スキー場(ダボスグレンデ)

対象 町内在住・在勤の年長以上の方

費用 小学生・年長2,000円、中学

生以上3,000円(小学生・年長の保護者でバス同乗のみの参加は条件により参加費無料です。)

※小学生・年長はリフト代無料

※リフト代紛失金として前金500円が必要(個人対応・返金有)

レンタル料 必要な方のみ

小学生・年長 2,500円

中学生以上 3,500円

ウェア・小物等は別途料金が必要

定員 先着60名

申込み 1月7日(水)～2月10日(火)

に参加費を添えて、中央公民館にお申込みください。

問合せ 生涯学習課

☎0495-77-4651

FAX0495-77-5066

第5回生きがい学級 第24回芸能を楽しむ会

神川町老人クラブ連合会との共催による、カラオケ・舞踊などの芸能の発表会です。

町内の60歳以上の方ならどなたでも出演できます。

日時 3月22日(日)午前10時～

場所 中央公民館ホール

演目 カラオケ・舞踊・詩吟・民謡・ダンスなど

主催 神川町中央公民館

共催 神川町老人クラブ連合会

申込み 1月31日(土)までに中央公民館へお申込みください。

問合せ 中央公民館

☎0495-77-3671

FAX0495-77-5066

eスポーツ体験会

話題の「eスポーツ」を体験してみませんか? eスポーツとはテレビゲームなどで対戦する競技です。

自由にプレイし、高得点の方はニックネームを掲示します。初めてでも職員がお手伝いするので楽しく体験できます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時 1月21日(水)～28日(水)

午前9時～午後2時

場所 中央公民館 ホワイエ

内容 太鼓の達人

申込・問合せ 中央公民館

☎0495-77-3671

FAX0495-77-5066

くらしの情報

フリーランス・事業者間取引適正化等法

フリーランス・事業者間取引適正化等法が施行から1年を迎える。この法律は以下の目的としています。

①フリーランスと企業等の発注事業者との間の取引の適正化

②フリーランスの就業環境の整備

問合せ 厚生労働省 埼玉労働局

雇用環境・均等部 指導課

☎048-600-6269

親子で豆腐づくり

「豆腐づくり」をしながら親子で食育について学んでみませんか?

日時 1月31日(土)午後1時～2時

場所 ヤマキ醸造(下阿久原955)

※会場まで直接お越しください。

費用 無料

対象 町内在住の年中～小学6年生の子どもとその保護者

定員 先着10組20人

申込み 子育て相談窓口へ電話

問合せ 子育て相談窓口
☎0495-74-0205
FAX0495-77-2117

本庄税務署からのお知らせ

確定申告には、ご自身のスマホ・パソコンから国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用するe-Taxが便利です。

確定申告に関するお問合せは国税庁ホームページ「タックスアンサー」「チャットボット(ふたば)」をご利用ください。

e-Taxの操作に関するお問合せは「e-Tax・作成コーナーヘルプデスク(☎0570-01-5901・土日祝日は除く、12/29～1/3は除く)」をご利用ください。

また令和7年1月以降、確定申告書等の控えに収受日付印の押なつを行なっていません。申告書等の提出年月日は、必要に応じてご自身で記録・管理をお願いします。

問合せ 本庄税務署 個人課税部門
☎0495-22-2114

一緒に作ろう! クッキーづくり ～神川町青少年相談員主催事業～

日時 2月7日(土)午前10時～正午
(開始30分前から受付)

場所 保健センター一分室

対象 町内在住の小学生(保護者同伴可)

定員 先着15名

持ち物 エプロン、三角巾、マスク、汚れてもよい服装

申込み 1月13日(火)～



23日(金)に町民福祉課へ電話または「神川町電子申請・届出サービス」でお申込みください。

※電話の受付時間は平日午前8時30分～午後5時15分

問合せ 町民福祉課 子育て支援担当

☎0495-77-2112
FAX0495-77-2117

休日開庁日の変更とコンビニ交付システムの停止

システム入替に伴い、2月の休日開庁日が変更となります。また、コンビニ交付システムについては一定期間利用を停止します。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

【休日開庁日】

2月15日(日)

※2月は第三日曜日に変更

【コンビニ交付システム】

2月6日(金)～20日(金)利用停止

問合せ 総合政策課 企画調整担当

☎0495-77-0701
FAX0495-77-3195

ひとり親家庭等医療費の支給制度が変わりました

令和8年1月診療分からのひとり親家庭等医療費について、埼玉県内の医療機関で窓口払いが原則不要となりました。

埼玉県内の医療機関を受診する際には、医療機関の窓口で健康保険のわかるものと受給者証を提示してください。また、令和8年1月診療分から町民税課税者への自己負担金が廃止となり、課税状況に関係なくすべての受給者の自己負担金がなくなりました。(窓口払いが必要な場合もありますのでご注意ください。)

この制度を利用するには、事前に申請をし受給者証の交付を受ける必要があります。

問合せ 町民福祉課 子育て支援担当

☎0495-77-2112
FAX0495-77-2117

ストレス・ケア～自分の健康を守るスキル～

「もしかしてストレスが溜まっているかな」と思ったことはありませんか。

この講座ではストレスのメカニズムについて知り、ストレスと上手くつき合う方法を身に付けます。

日時 2月3日(火)午後1時30分～3時30分

場所 総合福祉センター

講師 公認心理士 小勝 明香 氏

申込み 1月30日(金)午後5時15分

までに保健センターへ電話

問合せ 保健センター
☎0495-77-4041
FAX0495-77-0550

広告

広告は、広告主の責任において町が掲載したものです。

広告

広告は、広告主の責任において町が掲載したものです。

お誕生おめでとう

名前 行政区

扇原 芽依ちゃん
(佑太さん・佳奈さん) 中新里

瀧谷 桃李ちゃん
(葵さん・景子さん) 八日市

福島 凪叶ちゃん
(意大さん・萌さん) 池田

IMAZU DOS REIS SUSANA AIRIちゃん
(SILVA DOS REIS NICOLASさん・IMAZU JHENIFFER YUMIさん) 原新田

DO HOANG GIA BAOちゃん
(DO MINH TRIさん・TRAN THI ANH THUさん) 熊野堂

山岸 環和ちゃん
(智行さん・美咲さん) 八日市

町田 龍星ちゃん
(達也さん・祐香里さん) 八日市

おくやみ申しあげます

名前 年齢 行政区

平井 ツタさん 100歳八日市

伊藤 英策さん 77歳関口

福田 そめさん 102歳小浜

喜多 孝行さん 73歳新宿

黒澤 晴勇さん 72歳原新田

山田 忠夫さん 83歳元阿保

永田 全子さん 98歳渡瀬本町

長谷川 裕樹さん 70歳中新里

※このコーナーへは、ご希望を伺いし掲載しております。詳細は下記へお問合せください。

※旧字や異体字は、一般的な漢字に置き換えて掲載する場合があります。

町民福祉課 戸籍担当 ☎0495-77-2112

交通情報

令和7年1月1日～12月15日

神川町内 物件事故212件、人身事故23件

児玉警察署管内 物件事故875件、人身事故115件

図書室だより

☆一般図書 ★児童図書

図書の貸出は2週間です。神川町電子図書館にも毎月新刊が追加されています。

ご利用方法等はホームページ等をご確認ください。



今月の新着図書(一部)※事情により、配架が遅れる場合がございます。

【中央公民館】 ☎0495-77-3671

☆埼玉おいしい出張レシピ

森崎 緩／著

☆志記(一)遠い夜明け

高田 郁／著

☆あやかしたち

畠中 恵／著

★パンどろぼうとなぞのフランスパン

柴田 ケイコ／作

【ふれあいセンター】 ☎0495-77-1521

☆失われた貌

櫻田 智也／著

☆縁

永松 茂久／著

★パンどろぼうとスイーツおうじ

柴田 ケイコ／作

【多目的交流施設】 ☎0274-50-4554

☆小説 秒速5センチメートル

新海 誠／著

☆辻番奮闘記 六離任

上田 秀人／著

★おふとんかけたら

かがくいひろし／作

今月のオススメ本

存在のすべてを

塙田 武士／著 朝日新聞出版／出版
中央公民館・多目的交流施設／所蔵



未解決のまま時効を迎えた「二児同時誘拐事件」を軸にしたミステリー小説です。

被害者だった少年が3年後に突如戻ってきた…。少年の人生が事件によってどう変わっていたのか、最後の1ページであなたはきっと息をのみます。

【通常利用時間】

中央公民館	火～日、祝日	午前9時～午後8時
ふれあいセンター	月・祝日翌日	午前9時～午後5時
多目的交流施設	火～土、日・祝日	午前9時～正午・午後1時～5時
	月～金	正午～午後5時
	土・祝日	午前9時～正午・午後1時～5時

町民のうごき (外国籍の方724人含む)

◎町の人口 令和7年12月1日現在

男	6,457人	(4)
女	6,189人	(16)
計	12,646人	(20)
世帯数	5,991世帯	(12)

() 内は前月との比較

町の面積 47.40 km²

各委員会

名称	日時	場所
教育委員会	1月28日(水) 午後1時	神川町役場
農業委員会	1月26日(月) 午後1時30分	

県委託公共職業訓練(介護福祉士)受講生募集

県委託公共職業訓練(長期高度人材育成コース)で介護福祉士の資格取得を目指し、就職に生かしませんか。

講座番号 K08-4

講座名 介護福祉士養成科

場所 かんな福祉専門学校(大字新里2779-5)

期間 令和8年4月～令和10年3月

募集締切 2月9日(月)

入学会・授業料 無料(教材費、保険等自己負担)

定員 1～25名(年齢制限なし)

応募 住所地を管轄するハローワークにお問合せください。

選考日 2月19日(木)

問合せ かんな福祉専門学校

☎0495-74-1294

県立職業能力開発センター

☎048-651-3122

自衛官募集

【陸上自衛隊高等工科学校生徒】

受付締切 1月15日(木)

受験資格 男子で中卒(見込含)17歳未満の者

試験日 1次 1月24日(土)

2次 2月14日(土)

入隊時期 令和8年4月予定

※推薦もあるので詳しくはお問合せください。

【自衛官候補生】

受験締切 年間を通じて募集

受験資格 18歳以上33歳未満の者(32歳の者は採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)

試験日 受付時または地方協力本部のホームページでお知らせ

問合せ 自衛隊埼玉地方協力本部

熊谷地域事務所

☎048-522-4855

スマホ申告相談会(事前予約制)

日時 ①2月4日(水)②2月5日(木)
午前9時30分～午後3時30分

場所 ①上里町役場2階203会議室

②本庄市児玉文化会館(セルディ)

内容 e-Tax(スマホ)で申告する方法、マイナポータルとの連携方法

対象 本庄市、美里町、神川町、上里町にお住まいの方

申込・問合せ 本庄税務署 個人課税部門 ☎0495-22-2114

映画「どうすればよかったです?」
上映会＆語り合い(無料)

日時 2月7日(土)午後0時45分～3時30分(受付午後0時30分～)

場所 本庄ガスECOはにぽんプラザ

定員 170名※申込不要

主催 NPO法人古太萬の会・家族会
「双葉会」

問合せ NPO法人古太萬の会 ポノ
ポノ ☎0495-23-2195

各種相談 お気軽にご利用ください

名称	とき	ところ	名称	とき	ところ
心配ごと相談 人権相談 行政相談	毎月第2水曜 午後1時30分～3時 事前予約可	神川町社会福祉協議会 ☎0495-74-1188 FAX0495-71-8081	月・水・木・金曜日 午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	本庄市消費生活センター ☎0495-25-1175	
物忘れ相談 (認知症相談)	毎週水曜 午前9時～午後4時	地域包括支援センター ☎0495-74-1155 FAX0495-74-1156	火・金曜日 午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	上里町消費生活相談窓口 ☎0495-35-1232	
なっちゃんカフェ (認知症カフェ)	毎月第1水曜 午前10時30分～正午	月～金曜日 午前9時～午後4時	埼玉県消費生活支援センター熊谷 ☎048-524-0999		
成年後見 相談ダイヤル	月～金曜日 (祝日・年末年始を除く) 午前9時～午後5時	電話相談 ☎0120-235-833	月～金 (祝日・年末年始を除く)	月～金曜日 午前9時～午後5時	本庄市消費生活センター ☎0495-25-1175

こころの健康 電話相談窓口

相談場所	電話番号	曜日	時間
埼玉県こころの電話	048		

1月生
HAPPY BIRTHDAY
Kamikawa キッズ

集まれ！2月生まれキッズ
お誕生日を迎える町内在住で就学前のお子さんの写真を募集しています。
下記のあて先へメールまたは郵送してください。
○お子さんの写真(なるべくデータで)
○お子さんの氏名・ふりがな・住所・生年月日・年齢
○保護者の氏名・連絡先(電話番号)
photo@town.kamikawa.saitama.jp または〒367-0292 植竹909 役場総合政策課
締切 1月13日(火)[必着] ※応募多数の場合抽選、写真は返却不可




子育て 問合せ 子育て相談窓口 ☎ 0495-74-0205 FAX 0495-77-2117

項目	日 時	場 所	内容・その他
にこにこ相談日 ～妊婦さんから 子育て相談～	水曜日に実施 (詳細は裏表紙をご覧ください) 午前9時30分～11時30分	保健センター分室	妊娠中のことや、お子さんに関するご相談ください。お子さんの身長・体重の計測も行っています。※電話等でお申込みください。
ママパパ学級	1月21日(水) 午後1時10分～3時30分	保健センター分室	歯科医師や助産師から妊娠中の歯の健康や出産・子育ての話。 赤ちゃんのお風呂の入れ方も練習します。
なっちゃん広場	1月26日(月) 2月6日(金) 午前10時～11時	保健センター分室	フィットネス、ふれあい遊びを通して赤ちゃんの喜ぶ声かけ、抱っこ等、幸せ膨らむコミュニケーションプログラムです。(対象:1歳までの親子)
おやぼっこ	1月28日(水) 午前10時～11時30分	保健センター分室	赤ちゃんのこころとからだの発達を知り、成長を促す遊びや関わり方を学びます。 (対象:令和7年5月～10月生まれ)
療心理相談	お子さんの健やかな成長を応援するため理学療法士・作業療法士・言語聴覚士による相談を行っています。「言葉が遅い」「発音が不明瞭」「なかなか歩かない」など発育・発達面の心配ごがある方は、子育て相談窓口へご連絡ください。		

項目	対 象	日 時	内容・その他
3歳健康診査	令和4年8月～11月生まれ 受付時間:対象者に通知	1月19日(月)	身体測定、尿検査、内科診察、歯科診察、屈折・眼位検査、育児相談、歯みがき相談など

※該当するお子さんには、案内通知を郵送します。通知が届かない場合は、上記子育て相談窓口までお問い合わせください。



かみかわの歴史・発見！

第51回 展示資料紹介⑨ 黒曜石

問合せ 生涯学習課 文化財担当 ☎ 0274-52-2586 FAX 0274-52-2586

多目的交流施設の文化財展示室に「黒曜石」が展示されているのをご存知ですか。黒曜石は、マグマが急激に冷えて固まることで生まれる黒く輝く石です。ガラス質でツヤを持つことから天然ガラスとも呼ばれ、縄文時代を代表する素材のひとつでもあります。

日本列島に鉄器が伝わるまでの旧石器時代から縄文時代にかけて、黒曜石は様々な道具の主な材料でした。旧石器時代にはナイフ形石器や槍先、縄文時代には石鏃の材料によく使われました。日本列島における主な黒曜石の産地は、北海道や長野県、東京都の神津島などで、神川に住んでいた縄文人もこの石を求め遠く離れた産地まで旅をしたと考えられます。

黒曜石は産地ごとに成分が異なるため、調査すると産地を特定することができます。これは旧石器・縄文時代のモノとヒトの動きを読み解く手がかりになります。残念ながら展示している黒曜石は寄贈品のため産地はわかつていません。

町内の遺跡からも黒曜石で作られたナイフ形石器や石鏃が出土しています。今から数十年前、神川の地でも、この黒く輝く石が人々の暮らしを支えていたことがうかがえます。



黒曜石の原石(寄贈品)

◆全国共通救急電話相談ダイヤル(24時間365日対応)

急な病気やけがに関して、相談員(看護師)が医療機関を受診すべきかどうかなどをアドバイスします。相談者の年齢は問いません。

☎ #7119

☎ 048-824-4199(IP電話などの場合)

※☎ #7000(大人の救急電話相談)と☎ #8000(小児救急電話相談)も今までどおりご利用できます。

◆休日急患診療所(内科系疾患)[本庄市兒玉郡医師会]

本庄市保健センター(本庄市民文化会館となり)内で、内科系で比較的症状が軽く、入院が必要ない方の診療を行います。

☎ 0495-23-3322

※診療以外に関するお問合せ・電話相談はご遠慮ください。

診療日 日曜日・休日・年末年始(12/30～1/3)

平日木曜日夜間

時間 午前9時～正午、午後1時～4時、午後7時～10時

※平日木曜日夜間は、午後8時～10時

※マイナ保険証または資格確認書を持参してください。

※夜間の診療は午後9時45分までに受付をしてください。

◆救急車を呼ぶほどではないけれど

救急車を呼ばなくても病院等へ行くことが出来る場合、そんな時の医療機関の情報をご案内します。

☎ 0495-24-1119(24時間対応)児玉郡市広域消防本部

月 日	医療機関名	☎ 0495
1月11日(日)	中村外科学院	21-6211
1月12日(月)	本庄脳神経外科・脊椎外科	23-9156
1月18日(日)	中沢皮膚科	22-1112
1月25日(日)	寺坂医院	22-3343
2月1日(日)	西澤整形外科	33-0600
2月8日(日)	服部クリニック	24-4671
2月11日(水)	黒岩整形外科医院	34-0551

※当番医は変更になる場合がありますので、確認してからおでかけください。

問合せ 保健センター ☎0495-77-4041 FAX 0495-77-0550

感染予防を心がけ、元気に冬を乗り切りましょう！

寒く空気が乾燥する冬は、ウィルスが活発になり様々な感染症が流行します。秋から冬にかけて流行することが多いとされている感染性胃腸炎の特徴を理解し、感染しないための対策をしましょう。

感染性胃腸炎とは、ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスや、細菌が原因で起こる胃腸の炎症です。主な感染経路は、病原体が付着した手やものを通して体内に入る感染(接触感染)、直接汚染された食品を食べることによる感染(経口感染)があります。

ノロウイルス

汚染されたカキなどの二枚貝を生で食べることが原因で、1~2日で発症します。

症状 吐き気、嘔吐、下痢、腹痛

発熱はありません

ロタウイルス

主に乳幼児が感染します。通常1~2週間で自然治癒するが、脱水症状に注意が必要です。※ワクチンにより予防が可能

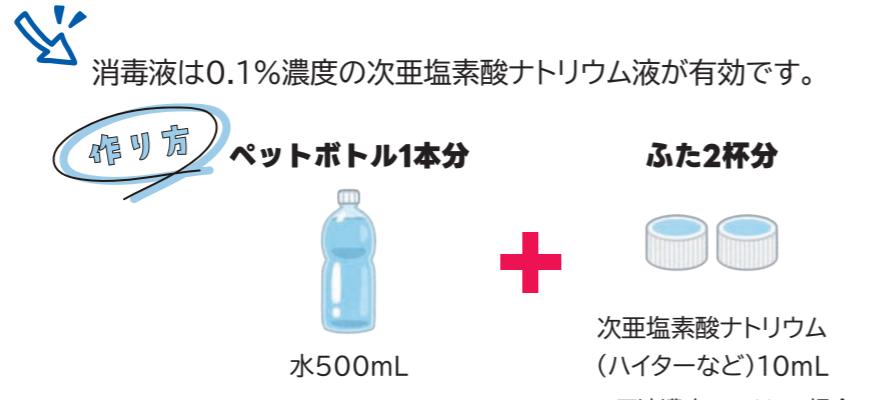
症状 水様の下痢、嘔吐

嘔吐物処理キットで備えましょう

感染性胃腸炎の代表的な症状は嘔吐です。早期に医療機関を受診し、脱水症状を引き起こさないために経口補水液などで水分補給をしましょう。嘔吐物処理キットを事前に作っておくと簡単に処理でき、安心安全です。また嘔吐物処理に使った物は放置せずに、ビニール袋に入れ密閉して処分しましょう。

嘔吐物処理キットの中身

ふた付きバケツ、ゴム手袋、消毒液、ペーパータオル、ビニール袋、新聞紙



感染症に有効な予防方法

- 手洗い・手指消毒
- マスクの着用
- 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- こまめな換気
- 人混みを避ける
- 適度な湿度

神川町母子愛育会からのお知らせ

結核予防等推進募金額 17,587円 (令和7年度)

10月19日(日)コスモスマつり会場にて結核予防等推進のための啓発と募金活動を実施しました。皆様からの募金は検診車購入費等に使用されます。ご協力ありがとうございました。

問合せ 地域包括支援センター ☎0495-74-1155 FAX 0495-74-1156

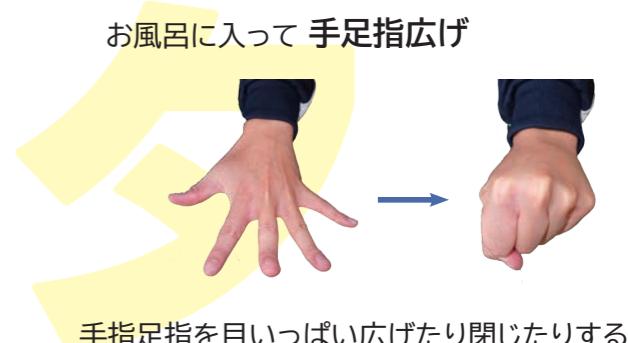
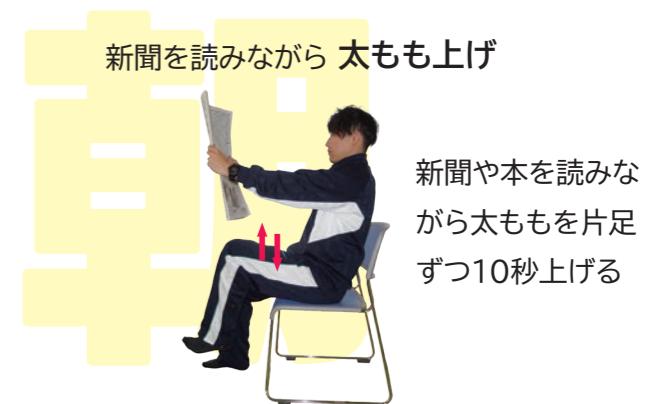
健康寿命を延ばそう～高齢者編～

糖尿病は合併症を引き起こすリスクを高め、健康寿命に大きく影響を及ぼす疾患です。安定した血糖値を維持するために、筋肉は体内の糖を貯蔵する重要な役割を持っています。しかし、加齢によって筋力が低下すると血液中の糖を貯めておく場所が少くなり、糖の調整能力も低下し糖尿病の発症リスクが高まります。筋力の低下を防ぐことは糖尿病を予防することにもつながります。今回は日常生活の中で簡単に取り入れられる運動を紹介します。継続して行い筋力低下を防ぎましょう。

ちよっとついでに！ ちがう体操

- 朝 起きた時に 背中を伸ばす、歯磨きしながら かかと上げ、新聞を読みながら 太もも上げ
- 昼 テレビを見ながら 足上げ、掃除をしながら スクワット、散歩するときは 大股歩き
- 夕 お風呂に入って 手足指広げ

Let's Try!



わだいのひろば



受章おめでとうございます

11月3日(月)付けで発令された令和7年秋の叙勲にて、中清夫氏(元原)が、瑞宝双光章を受章されました。おめでとうございます。

中氏は、約35年間神川町職員を務め、平成12年1月から平成17年12月まで旧神川町収入役を、合併後の平成18年6月から平成22年3月まで神川町初代副町長を務めるなど、町の発展や住民福祉の向上に力を尽くされました。



冬の交通安全運動街頭キャンペーン

12月12日(金)交通安全キャンペーンが行われ、交通安全協会や交通安全母の会、交通指導員、警察署関係者などの約40名が参加し、ドライバーに向けて啓発品を配布しました。

埼玉県内では、高齢者が歩行中や自転車乗車時に交通事故に遭うケースが増えています。ドライバーは歩行者へ思いやりの意識を持ち、ルールを守って交通事故を防止しましょう。



栽培技術の向上を目指して

11月19日(水)神川町役場にて第53回神川町梨共進会表彰式が開催されました。

共進会は神川町の梨の品質向上のため、各組合員が競い合いながら梨の栽培技術向上を目指すことを目的として、毎年開催されています。

優秀な成績をおさめられた方には、埼玉県知事賞をはじめとする賞状が受け渡されました。受賞された皆様おめでとうございます。



受け継がれる伝統にふれた一日

11月19日(水)神泉地区の有氏神社で執り行われた盤台祭りに、神泉小学校3~6年生が参加しました。子供たちは、地域の伝統的な行事について今まで総合的な学習の時間で調べ学習をしたり、献上するささげを栽培したりしてきました。当日は、臨場感ある厳かな雰囲気の中、神事に参加させていただくなど貴重な体験をし、地域の伝統を肌で感じることができました。

1月25日は「神川町長選挙・神川町議会議員補欠選挙」の投票日

問合せ 選挙管理委員会 ☎0495-77-2114 FAX0495-77-3915

【投票時間・投票所について】

投票時間は、午前7時から午後8時までです。(第10投票所は午後7時まで)

指定の投票所以外では投票できません。必ず郵送される入場券で投票所を確認ください。

※投票所入場券を紛失しても投票することができます。この場合は、マイナンバーカードまたは運転免許証の本人確認書類をご持参されると円滑に受付ができます。

【期日前投票について】

投票日当日の時間内に投票に行けない方は、期日前投票をすることができます。入場券を忘れずにお持ちください。※住所にかかわらずどちらの期日前投票所でも投票できます。

期日前投票所	期間	時間
神川町役場 町民ホール	1月21日(水)~24日(土)	午前8時30分~午後8時
多目的交流施設 南会議室		

※あらかじめ入場券の裏面の「期日前投票宣誓書(兼請求書)」欄のご記入をお願いします。

政治家が選挙区内の方にお金や物を贈ることや、有権者が政治家に寄附や贈り物を求めるることは公職選挙法で禁止されています。寄附禁止のルールを守って明るい選挙を実現しましょう。



わだいのひろば



今日の主役はスポ少ランナー

12月6日(土)町営グラウンドにて、第16回神川町スポ少駅伝競走大会が開催されました。

町スポーツ少年団に所属する総勢80名の子どもたちが参加し、全14チームに分かれ、チームでの優勝と個人での学年賞を目指し、約900mの周回コースを全力で走りました。

【Aブロック優勝】神川パルフェチームB

【Bブロック優勝】神川パルフェチームC



自然の中をみんなで楽しく歩こう

11月30日(日)、ウォーキングフェス2025(旧名称:歩け歩け大会)が開催されました。

発着地を多目的交流施設とし、前回と同じコースで神泉地内をウォーキングしました。チェックポイントでのくじ引き等の結果により、入賞者には神川町観光協会協賛賞品を贈呈しました。

当日はよい天気で、紅葉が見頃の自然豊かなコースを総勢100名が楽しんで歩きました。



CALENDAR

くらしのカレンダー

この広報紙は見やすく読み間違えににくい「バーサルデザインフォント」を使用しています。

第241号

発行／神川町 編集／総合政策課

発行／神川町 編集／総合政策課
☎0495-77-2111(代) FAX0495-77-3915

〒367-0292 埼玉県児玉郡神川町大字植竹909番地
ホームページ <http://www.town.kamikawa.saitama.jp>

メールで防災情報！ 電話で火災案内！ スマホで広報紙！ 埼玉郡市 ごみ分別アプリ

【登録方法】



0570-003-119

火災情報を電話で確認できます。

いつでも
どこでも
誰とでも



Android

ios